



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No.40

2026.6.10(No.3287)

ロータリーで善の循環を

第2560地区ガバナー／室賀信宏
 会 長／柳取崇之
 会長エレクト／小林吾郎(クラブ奉仕A)
 副 会 長／吉井直樹
 幹 事／早川滝徳
 S A A／長谷川正実
 会 計／船越良則
 直前会長／渡辺良一
 会長ノミニ／明田川賢一(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
 E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:56名中41名
 ■先々週出席率:76.36%

【先週のメイクアップ】

- [6.4] 白根RCへ
・関川 博さん
- [6.6] 歴代地区幹事会(新潟)へ
・関川 博さん
- [6.9] 三條北RCへ
・中村和彦さん、 中林順一さん、
・渡部 宏さん、 丸山行彦さん



「ノスタルジー 黒水」

会長挨拶

柳取崇之 会長



皆さんこんにちは。

例会最後の挨拶になります。本日は前向きに生きることの大切さを説いた書籍の話で締めくくりと致します。

そのタイトルは「置かれた場所で咲きなさい」という有名な書籍であり、そのタイトルはと

ても有名な言葉でもあります。

著者はノートルダム清心女子大学前理事長の渡辺和子さんと言う方ですが2016年にすでに89歳で他界されています。

「置かれた場所で咲きなさい」。この言葉は「今いる環境や与えられた状況の中で、自分らしく力を発揮し、精一杯生きなさい」という意味で使われている言葉です。

自分自身なかなかできませんが、日々笑顔で過ごす事、他人と自分を比較せず、自分の置かれている環境や立場に感謝しつつ、自分に与えられた仕事にしっかりと向き合い行動していく事、そして家族や仲間感謝を忘れない、そういった意味が込められているのだと私自身思っています。

また、自分が置かれた環境や立場がうまくいかずに咲けない時は、より良い環境になるように地道に努力して咲ける機会を待つ、成長の為、根を張る時期だと。無理をせずそう言う姿勢が大事だ

よいことの
 ために
 手を取りあおう

2025～2026年度国際ロータリー会長メッセージ



とも書かれており、まさに日本人らしい感性で書かれています。

一方で最近ではつらいことに我慢し続けるのはどうかとの意見もあり、本当に咲けない場合は場所を変える事も必要だと併せて語られているようです。

「置かれた場所で咲きなさい」。この言葉を胸に留め、明日から新しい一歩を踏み出したいと思います。

以上、挨拶を終わります。

幹事報告



早川滝徳 幹事

◎三条ローターアクトクラブより

「6月第二例会のご案内」

日時 6月18日(木) 19:00～21:00

会場 モンツァ

内容 カクテル講習会及び懇親会

◎地区米山記念奨学委員会より

「米山記念奨学委員長セミナーのご案内」

日時 7月11日(土) 14:00～18:00

会場 ホテルイタリア軒

◎富山ガバナー事務所より

「クラブ活性化ワークショップのご案内」

日時 7月25日(土) 12:00～16:00

会場 ホテルオークラ新潟

◎来週17日(水)は、夜例会「会長幹事慰労会」です。

ご欠席の方は記帳をお願いいたします。

再来週24日(水)は、クラブ休会です。

新年度は、7月1日(水)より通常例会となります。

ニコニコBOX

柳取崇之 会長

一年間ありがとうございました。皆様には感謝の言葉しかありません。

早川滝徳 幹事

あっという間の一年でした。皆様のご協力のおかげで三条クラブの幹事をまっとうすることができました。ありがとうございました。

小林吾郎さん

あったかくなりました。

小出子恵出さん

クマと仲よくしたいものです(下田のタヌキ)

本間幸雄さん

暑くなってきました。お体に気を付けて過ごしましょう。

菊池 渉さん

この2～3週間、耳の調子が悪く、音がこもって聞こえにくく…お陰で家内のグチが聞こえず、ニコニコしています。

中林順一さん

バラの花がそろそろ終わりで、花柄切をしています。もったいないと思いながら花柄切をしています。

伊藤浩志さん

死ぬ迄に一度たずねたいと思っていたフィンランドに燕三条サウナ倶楽部を代表して、単身行って来ました。世界最古のサウナに行って来ました。

渡辺良一さん

柳取会長、早川幹事、一年間お疲れ様でした。いよいよ12日から訪湾です。参加の皆様よろしくお願いたします。お世話になります。

嘉瀬一洋さん

柳取会長、早川幹事、長谷川SAA、一年間お疲れ様でした。70周年という大きな節目に向けた準備へのご尽力に感謝いたします。大いに学ばせていただきました。

野水靖之さん

柳取会長、早川幹事、一年間本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。来月から頑張ります!!

梨本次郎さん

先日、父とうなぎを食べに行き、美味しい美味しいと喜んでくれて良かったです。

柳取会長、早川幹事、一年間ありがとうございました。

斎藤弘文さん

柳取会長、早川幹事、一年間のご指導ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

渋谷政道さん、 齊藤真澄さん、 五十嵐晋三さん、
丸山行彦さん、 石橋育於さん、 小林卓哉さん、
松永一義さん、 杉山幸英さん、 船越良則さん、
岩橋美穂さん、 石倉政雄さん、 落合孝夫さん、
高橋俊樹さん、 山田富義さん、 長谷川正実さん、
高橋 司さん、 外山浩玲さん、 安達俊明さん、
中村和彦さん、 小越憲泰さん、 成田秀雄さん、
白倉徳幸さん、 五十嵐博宣さん

柳取会長、早川幹事、一年間お疲れ様でした。

本日の卓話楽しみにしております。

6月10日分 ￥ 36,000
今年度累計 ￥ 1,518,000



「卓話」 一年を振り返って

柳取崇之 会長

初めに会員の皆様一年間大変ありがとうございました。現在の心境は少なからず開放感もあるものの、ようやくロータリアンとして一歩が始まるのだと緊張感も感じています。

今年度はRIの方針でトレーニングからラーニングに変わり、分区的名称変更、分区的クラブ数の変更も予定されており、ロータリーを取り巻く環境も大きく変わってきました。そうした活動の中、早川幹事、長谷川SAA、各委員長の皆様にご協力を頂きましたこと厚く御礼申し上げます。とくに早川幹事には急な幹事要請にもかかわらず一年間支えて頂きまして大変ありがとうございました。

昨年の7月からスタートし、私の思い通りのプログラムを計画して頂いたプログラム委員会の皆様大変ありがとうございました。クラブ目標にあげた例会活動の充実を図ること、そして海外とのゆかりのある方を招き、グローバルな視点を養うことに尽力頂きましたこと、松永プログラム委員長には重ねて御礼致します。

クラブ目標にあげた、各団体へのRCとしての積極的な参加は多くできなかったのですが、4分区青柳ガバナー

補佐の企画した会長幹事会においては常に挨拶をはじめ会議内容の最初に三条クラブを指名され、改めて三条クラブが区内において尊敬、及び信頼をされていることがクラブを離れてみてはじめて理解することが出来ました。そして、青柳ガバナー補佐と三条クラブが中心となり企画して参りました、今回の分区合同の国際大会への参加に繋がったと思います。市内4クラブの活動では、4クラブ合同のポリオ募金活動、4クラブ合同例会は久しぶりに懇親会付きの夜例会を企画し他クラブとの交流を図ることが出来ました。(私は体調不良で欠席)

親睦活動では夏忘れのアトラクションで中国伝統技能「変面」を鑑賞したこと。親睦旅行では長野へ行き親睦と友情を育んだこと、クリスマス忘年家族会では会員ご家族と交流できたこと、そして創立記念を祝う新年会と大変心に残る企画をして頂いた嘉瀬委員長はじめ親睦委員会の皆さんありがとうございました。

この一年、ロータリークラブの活動を通して、あらためて「奉仕の心」の大切さを学びました。

なにげない活動が実は受ける側にとっては大きな喜びになっていることなのだと気づいたこともありました。

「ウィンターフェスティバル」で小学生の子供たちと交流し、とても純粋に喜んでくれたことは今でも心に残っています。

「いからしの里」では私たちが元気を与える為に訪問



●三条マルシェ 4クラブ合同のポリオ撲滅募金活動(2025.11.9)



●市内4クラブ合同例会(2026.3.12)



●納涼例会にて 中国伝統技能「変面」(2025.7.30)



●親睦旅行(長野)(2025.10.8~9)

したのですが、逆に生きる勇気ももらいました。

普通で平凡な生活が幸せなのだと言う事をあらためて実感いたしました。

地域の為に何が出来るかを考え、仲間と力を合わせて行動する中で、小さなことの積み重ねが人と人との繋がりを生み、地域を支える力になっていること、そして本当の奉仕活動とは人々に評価される為に行うものではなく、奉仕をする人の心にあるものだとならためて理解することが出来ました。

また、多くの先輩方や会員の皆様との交流を通じて、相手を思いやる姿勢や、謙虚に学び続けることの大切さも教えて頂きました。さらに活動を進める中では、準備や調整のむずかしさもありましたが、協力し合う事で困難を乗り越えられるという「友情と信頼」の力も学ぶことができました。そして、ロータリアンとして一番大事なものは「職業上の倫理基準を保ち、職業奉仕を通じて社会に奉仕する」ことだと言う事です。これこそがロータリーの原点であり、これからも変わることのない基本的な理念だと理解することができました。

そしてもう一つは、家族の理解と協力があるからこそロータリー活動だと言う事です。

家庭会合と言う名称がある通り、かつて会長が会員の皆さんを自宅に招いて行われていたとお聞きしています。当然そこには家族の協力が不可欠であり協力がな

ければ実施できなかったと言う事を考えると、会員が奉仕活動を行うことが出来るのは家族からの支えがあるからこそと思った次第です。

そういった意味ではロータリーは五大奉仕ではなく家族奉仕を加えて六大奉仕だと考えます。

ロータリーの会長として得た経験や学びは、これからの人生や職業奉仕に活かして参りたいと思っております。

姉妹クラブ訪問と国際大会の参加の大役が残っておりますが、一年を振り返ってのお話とさせていただきます。

最後に一年間支えてくださいました皆様に感謝申し上げます、創立70周年の成功と小林年度にエールを送り、今後もロータリーの理念を大切にしながら、三条クラブはこれからも「意識を高く 誇りを持ち 選ばれた人格者」のクラブとして、皆様から憧れられるロータリークラブ目指し微力ではありますが活動してまいりたいと思います。

ありがとうございました。



●ファミリークリスマスパーティー(2025.12.17)



●いからしの里 サンタクロース訪問(2025.12.23)



●RI設立記念例会 新年会(2026.2.25)



早川滝徳 幹事

まずは、この1年間のクラブ活動に対し、各委員長をはじめとする委員会メンバーの皆様から多大なご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

本当に、あっという間の1年でした。当初はSAA予定者として準備を進めていた私ですが、急遽、次年度幹事を拝命することとなり、当時は戸惑いの中で言われたことをなんとなくこなしていた、というのが正直なところです。しかし今思えば、当時所属していた地区ラーニング委員会にて、本来は対象外であった「次年度会長幹事ラーニング」の当日の司会として参加できたことは幸運でした。何より、柳取会長が移動の車中などで「幹事」としての立ち振る舞いをその都度レクチャーしてくださったことが、私にとって非常に大きかったと感じています。

私は青年団体として燕三条青年会議所のOBでもあります。JCで先輩方から様々なことを学び、今の自分があるわけですが、今年度ロータリーで務めさせていただいた「幹事」という役職は、まさにJCで学んできたことのすべてが詰まっていたように感じます。

●「良質なストレス」

三条ロータリークラブとしてどう立ち回るべきか、周囲からのプレッシャーをひしひしと感じる日々でした。しかし、その「良質なストレス」があったからこそ、少しでも人間的な成長に繋げることができたのだと確信しています。

●「人は人でしか磨かれない」

何か問題が起きたり、対処すべき案件が出たりした際、柳取会長はいつも私に「どう思うね」と問いかけてくださいました。おそらく、ご自身の中に答えをお持ちの上で、あえて私に質問されていたのだと思います。そのやり取りは私にとって大変刺激的でした。また、他クラブの周年事業へ同行させていただいた際にも、設営のあり方などについて深く考えさせられるやり取りが必ずありました。今年度、柳取会長からご指導いただいたことは、次年度以降の活動に必ず活かしてまいります。

皆様の中にお気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、私が毎回の例会で密かに心がけていたことがあります。それは、例会の最後に柳取会長が閉会点鐘を終えて降壇される際、会長に向かって一礼し、「本日もお疲れさまでした」とお声がけすることでした。年度の前半は、例会を終えてもお緊張の面持ちを崩されなかった会長が、任期の終わりに近づくとつれて笑みを浮かべられるようになり、少しずつ肩の荷が下りていくのを感じておりました。三条ロータリークラブの会長という重責と、多大なプレッシャーの中で私たち会員を導いてくださったことに、深く敬意を表します。そして、会長の最も近

くで刺激をいただきながら、ロータリアンとして、また社会人の先輩としてご指導いただけたことに、心から感謝いたします。

最後に、三条ロータリークラブ幹事という素晴らしい役割に指名してくださった柳取会長、例会時などにいつもフォローしていただいた長谷川SAA、新米幹事を温かく見守っていただきました会員の皆様、そして事務局としてすべてにおいてサポートしてくださった宇佐田さんに、厚く御礼申し上げます。

1年間、本当にありがとうございました。



1年間お疲れ様でした



ありがとう
ございました

次週例会 6月24日 **クラブ休会**

次々週例会 7月 1日 「クラブアッセンブリー」
小林吾郎 会長



皆様の写真で
本週報の表紙を
飾って
みませんか？

今期の三条ロータリークラブ週報では、皆様より表紙の写真を募集いたします。
日常の風景から旅先のスナップ・渾身のワンカットなど、会員様の素敵な写真をご提供ください。
画像タイトル(キャプション)を入れてメールでお送りください。
宛先は渋谷会員宛「m-shibuya@san-in.biz」までお願いいたします。
※投稿者名を非掲載希望の方は、メール送信時にその旨ご記載ください。
※応募者多数の場合は掲載されない場合もございます。ご容赦願います。